

東芝テック(株)

本格的なユビキタス・ネットワーク社会が到来し、いつでもどこでもコンピュータの持つ情報に接することが可能になり、私たちの生活や文化は大きく変わりつつあります。東芝テック(株)では、ネットワーク社会における情報システムのあるべき姿を“人と機械の共生である”と位置づけています。これまでのような扱いにくい機械に人間が合わせるのではなく、“機械が人間に合わせるシステムを開発する”，この発想の切替えこそ、時代を開くキーワードだと考えています。

当社では、MFP (MultiFunctional Peripherals) をプラットフォームとしたオフィス環境やビジネス環境のソリューション、及び流通業のパートナーとしてトータルソリューションを支援する機器とサービスなど、ユビキタス・ネットワーク時代を変革する新たな製品を世に送り出しています。

このたび新たに、デジタルモノクロ複合機 (e-STUDIO 230/280)、モバイルプリントサービス (PrintSpot™)、MFPのリモートデバイス管理システム (RDMS : Remote Device Management System)、決済端末3機種 (IT-3300, IP-3100, CT-3100)、流通小売業向けリアルタイムPOS (Point Of Sales) システム (FutureREtS™) を商品化しました。

取締役 常務執行役員 技術本部長 麻田 治男

● デジタルモノクロ複合機 e-STUDIO 230/280



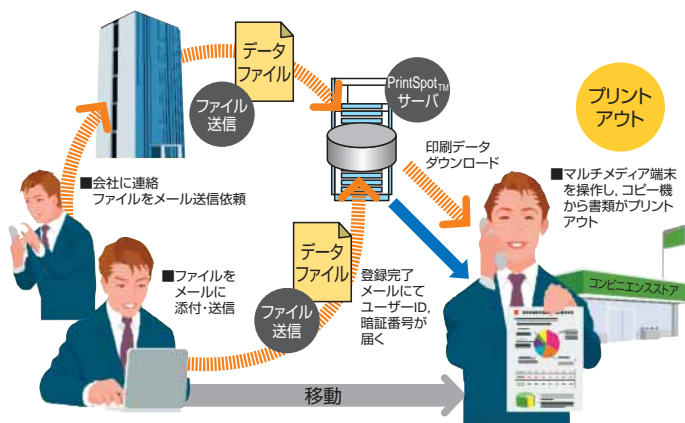
デジタルモノクロ複合機 e-STUDIO 230/280
e-STUDIO 230/280 digital plain paper copier

TCO (トナーや紙などの印刷にかかわるコスト) の削減と環境配慮型の設計を実現したスモールオフィス向けモノクロ中低速デジタル複合機を商品化した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) 23 (28) 枚/min のコピーと 60 枚/min のスキャン
- (2) トナーリサイクルによる低ランニングコストの実現
- (3) 低融点トナー、低熱容量定着による省エネ化
- (4) 見やすく使いやすい、操作パネルの実現
- (5) 厚紙、封筒対応をはじめとする幅広い用紙対応
- (6) 自動両面印刷機能をオプション対応
- (7) 穴開け／中折とジフィニッシャーをオプション対応

● モバイルプリントサービス PrintSpot™



モバイルプリントサービス PrintSpot™
PrintSpot™ mobile printing service

モバイルワーカーが、文書ファイルや各種コンテンツを外出先でも印刷できるモバイルプリントサービスを開始した。

主な特長は、次のとおりである。

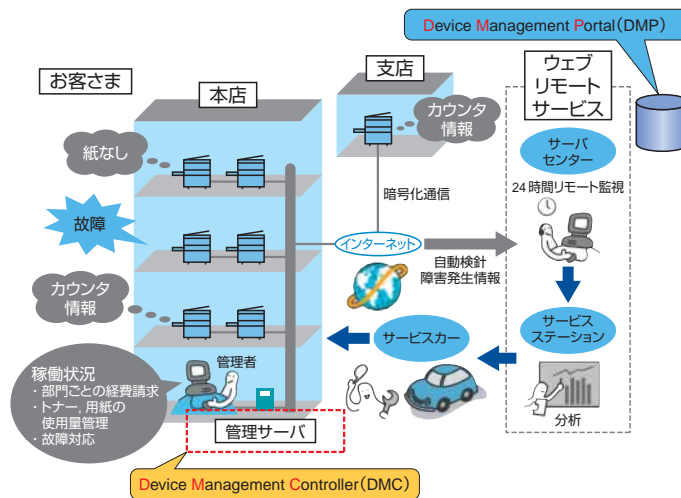
- (1) 文書ファイルをメールに添付して PrintSpot™ サーバに送信するだけで、コンビニエンスストアのコピー機で印刷できる (ファイルプリントサービス)。
- (2) 各種コンテンツ (法令文書や多品種少量コンテンツなど) を、コンビニエンスストアで印刷できる (コンテンツプリントサービス)。
- (3) 文書ファイルの預け入れと引き出しを、Microsoft .net 環境で構築したウェブサービスで提供する。

詳細は、< <http://www.printspot.jp> > に掲載している。

● リモートデバイスマネジメントシステム (RDMS)

遠隔診断によるMFPのメンテナンスサービス業務を提供するウェブリモートメンテナンスシステム (RDMS) を構築し2004年7月から運用を開始した。

月々のカウンタ検針、故障通知をウェブ経由にて把握することで保守会社の業務効率化を実現し、更に、設定情報の読み書きと定期点検時期の予測機能により、予防保守が可能となる。通信はHTTPS(HyperText Transfer Protocol Security)で暗号化を施しており情報管理にも配慮している。



リモートデバイスマネジメントシステム
Conceptual diagram of remote device management system

● 決済端末 3機種 (IT-3300, IP-3100, CT-3100)

磁気・ICカードによるクレジット決済を、安心・簡単にできる決済端末を3機種商品化した。

この端末は、超小型共通エンジンの開発により、従来製品に比べ体積で最大44%、質量で最大40%の小型化を実現した。ハンディ端末は、バーコードスキャナが内蔵され、無線ネットワークにより、売場で商品登録から決済までを可能とした。

据置き端末は、タッチパネル付き大型カラー液晶ディスプレイを採用し、ウェブブラウザによる業務ソリューションの支援ができる。更に、モデムとLANを搭載し、使用環境の変化にも広く対応可能である。



決済端末 3機種 (IT-3300, IP-3100, CT-3100)
Three POS terminal models (IT-3300, IP-3100, CT-3100)

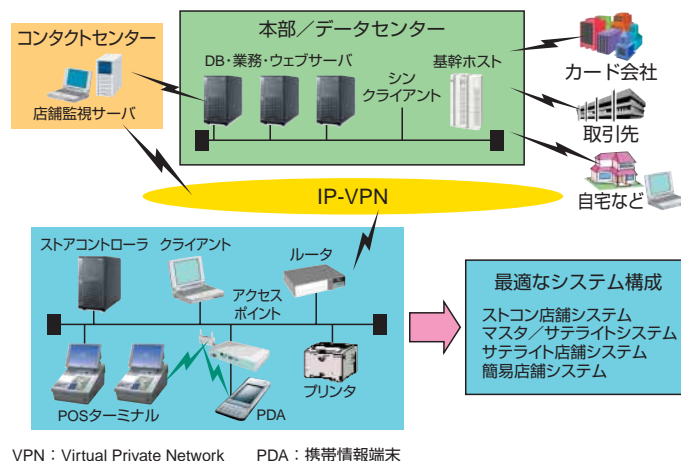
画像・流通情報システム

● リアルタイムPOSシステム FutureREtS™

流通小売業向けに、速さ・簡単・環境・拡張性・安定性・安全をコンセプトとしたリアルタイムPOSシステムを、2004年9月に発売した。

このシステムは、セントラルデータベース(DB)サーバ、業務サーバ、ウェブサーバ、POSコントローラ、POSターミナルからなる五つのモジュールで構成され、リアルタイムな情報処理に対応した店舗管理を提供する。

これらを、システム規模による運用や設置場所に合わせて組み合わせることにより、ユーザーは最適なシステムを構築することができる。



VPN : Virtual Private Network PDA : 携帯情報端末

FutureREtS™のシステム構成
System configuration of FutureREtS™, a new type of POS system